



まるねっとだより

■お問い合わせ先 福祉課まるごと支援班【まるねっと】(TEL29-2950・29-3926)

高齢者・基礎疾患を
お持ちの希望者を対象に

PCR検査を実施しています

町では、新型コロナウイルス感染症に対する不安の解消を図ることなどから、次の要件に当てはまる方を対象にPCR検査を行っています。3月末までの利用期限となっていますので、希望する方は積極的にご利用ください。

①検査対象：小坂町に住民登録している(1)または(2)に該当する無症状の方で、PCR検査を希望する方

(1) 検査日において65歳以上の方

(2) 65歳未満の慢性腎臓病、糖尿病、心血管疾患などの基礎疾患を有する方で、小坂町診療所医師が必要と認めた方

※上記で対象となる方であっても、次の(ア)~(ウ)のいずれかに該当する方は検査の対象外となります

(ア)検査に医療保険が適用される方【発熱、倦怠感、せき、のどの痛みがある方など】

(イ)施設等に入所している方

(ウ)検査結果を小坂町へ提供することに同意できない方

②予約方法：上記①で検査対象となる方で検査を希望する方は小坂町診療所(Tel29-5500)へ直接電話で連絡し、指定された日時に検査を行います。

③費用負担：自己負担 3,300円 **④実施期間：**3月31日(水)まで

『SOSの受け方研修会』を開催しました

1月13日、「SOSの受け方研修会」をセパームで開催しました。子どもに関わる教職員、保育士、民生児童委員など約50人が参加しました。

この研修会は町で取り組んでいる自殺対策強化学業の一つで、子どもたちの心の不調や悩みの背景を学習し、子どもの異変に素早く気づき、相談する技術を身に付けることを目的に開催しています。

今回は「愛着関係の視点から子どもの心の理解と関わり方を考える」と題し、中神メンタルクリニック院長 中神 卓氏を講師にお招きしました。

中神氏からは、子どもの悩みに関わる大人に求めることとして、『援助者として、親として、自分自身の安定を作ること』『相手に関心を持ち、話を共感的に聴くこと』が大事であると語り、『話を聴いてもらえた』『理解してもらえた』と感ずることで、子どもの感情が落ち着くことを教えていただきました。

参加者からは、「共感という言葉が深く考えさせられた」「もっと生徒に寄り添いたい」「親と子との関わりに対して私たちができることもあるということが分かった」といった感想が寄せられました。



〈研修会の様子〉